

令和2年 第7回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和2年5月21日

仙北市教育委員会

## 令和2年 第7回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和2年5月21日（木） 午後2時00分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲
委員	細川 伸也

4 出席した事務局職員

教育部長	佐藤 義一
教育次長	三浦 政喜
教育次長兼教育総務課長	朝水 勝巳
教育次長兼生涯学習課長	佐々木 幸美
教育次長兼スポーツ振興課長	高橋 徳夫
教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
学習資料館・イベント交流館長	藤原 真栄
北浦教育文化研究所長	米澤 孝子
総合給食センター所長	千葉 幸仁
田沢湖公民館長	高橋 良宣
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	保坂 博明
市民会館長兼田沢湖図書館長	佐々木 信介
総合給食センター参事	真崎 智明
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(1) 議案審議

議案第26号 令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について  
議案第27号 仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について

(2) 報告事項

報告第28号 仙北市教育行政報告について  
報告第29号 小学校外国語活動支援員派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について  
報告第30号 複式学級指導支援員派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について  
報告第31号 複式学級指導支援員派遣事業実施規程の一部を改正する規程制定について  
報告第32号 特別支援教育支援員派遣事業実施規程の一部を改正する規程制定について

## 6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、令和2年第7回仙北市教育員会5月定例会を開催いたします。

それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には湯澤課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、安部教育長職務代理者を指名いたします。

(熊谷教育長)

私の挨拶として3点申し上げます。市内小中学校は5月7日から学校が再開し、5月11日から部活動並びにスポ少を開始しております。学校の休校日は、本年度は7日、昨年度の3月が14日で、計21日間、休校したことになります。全部ではありませんが、私、各学校を回ってみましたけれども、子ども達、先生方が一生懸命勉強に取り組んでおります。それと、代替措置と言いましょいか、それを夏休みの間を現在の時点ではとっていきたいと、予定では8日間ほど夏休みを短くしてカバーしていきたいと考えておりますが、いずれ明日の市校長会で校長先生方と話し合いをしたいと考えております。市といたしましても今、オンライン教育が非常に注目されておりますが、そちらの方に向かってハード面の整備をしたいというふうなお話も伺っていますので、ぜひそういうふうな方向で進んでもらえればと思っているところです。2点目ですが、教育委員会が担当している各種イベント、非常に多いわけですが、チャレンジデーであったりフラワーロード、成人式や生保内節全国大会、田沢湖マラソン、町割400年記念シンポジウムなどたくさんありますが、これらがほとんど中止という形になっております。新型コロナウイルスの状況に応じて、この後、確実ではありませんが、その後の秋、冬の行事、イベント等もその方向に向かうのではないかと危惧しているところでもあります。いずれにしても、次年度であったり、いろんな形できちっと開催できるように各課で準備等もしっかりやっていただければと思っています。3点目ではありますが、いろんな大会等が中止になって非常に寂しい思いをしているのでありますが、先日、さきがけ新聞にも大きく取り上げられておりましたけれども、秋田キッズプログラミング・アワードというコンペティションと言いましょいか、それがありましたけれども、それに市内の小中学校からけっこう応募しておりまして、全県113組の中から全県で15点がファイナリスト賞に輝いております。そのうち、仙北市から5点が入っておりまして、そのことがさきがけ新聞に順次、発表の概要などが紹介されております。大変良かったなあと考えています。市内ではプログラミング学習、ドローン等を活用しながら前から進めておりますけれども、その成果が出たのではないかなと思っています。この後も小中、特に小学校でありますプログラミング学習や英語等、しっかりと進めて参りたいと思っているところでもあります。

(熊谷教育長)

次に5月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

5月の事務報告に質問はありませんか。

－質問なし－

(安部教育長職務代理者)

今、教育長から現在の学校の状況と今後の夏季休業の代替についての報告がありましたけれども、その中で明日の市校長会と相談してということがありましたけれども、ふと気になったのは夏季休業中に代替の授業をやるということが教育長として教育委員会として

決定していることで、相談するというのは代替の日をいつにするかということと相談するというふうに理解していいかということです。

(熊谷教育長)

それに関しましては、私どものみならずでありますけれども、大曲仙北全体で色々と一緒にやっているものですから、やっぱり足並みのある程度揃えなければならないということで担当の方で相談しながら、この後どういう状況になるかわからないということで、できるだけ早く代替の日を決定していきたいと、日数も大体揃えていきたいということでもあります。ただ、大仙市の方から、私どもと美郷町の方はクーラーの設置ができておりますけれども生保内小学校以外は、クーラーの設置ができていないので、もしかしてこの後少しあるかもしれないけれども、基本としてはいつ第二次、第三次の感染拡大が起こるかわからないので、できるだけ代替措置をしていこうと、それから代替の日には1週間程度というふうなところで揃えていこうというふうな形では進んでいます。

(安部教育長職務代理者)

大仙市と美郷町と協調してやるというのは、いっこうに私は構わないんですけども、校長会で相談するというのは、そういう報告をして、ここからここまでにしたいということとを要請すると理解していいですか。

(熊谷教育長)

はい。それでは、議事に入ります。議案第26号令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明を求めます。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

議案綴りの2ページをご覧ください。10款5項1目、花いっぱい運動推進事業費について、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴いまして、今年31日に予定しておりました西木のフラワーロード一斉植栽を中止することにしました。つきましては、この花いっぱい運動推進事業の一部を縮小することによりまして減額補正するものでございます。需用費につきましては、一斉植栽用のマリーゴールドの花苗購入費とその参加者への記念品タオル、また植栽に要する用具などの消耗品の消耗品費の減額となっております。続いて委託料ですが、国道105号線の西木町西荒井から堂村までの往復約9.2kmに設置しております道路花壇の整備を例年、シルバー人材センターに委託しておりますが、今回の植栽中止に伴う業務縮小によりまして減額するものでございます。道路花壇は一般国道105号への道路花壇設置ということとを条件として道路占用許可を受けておりますが、今年は花を植えることはできませんでしたが、占用箇所環境整備については例年どおり実施するべきというふうに判断いたしまして、5月下旬から10月下旬まで道路花壇周辺の草刈り等の環境整備を委託するという事で縮小後の不用額の方を減額しております。つきましては、植栽が中止ということで例年、土が不足している花壇に土盛り工事を行ってあったところですが、この中止ということで全額の減額とするものでございます。次に10款5項7目、管理運営費、勤労青少年ホーム委託料であります。勤労青少年ホーム軽運動室の屋根の改修工事に係る委託料として本来であれば当初予算の方に計上するべきものでありましたが、経費節減の観点から防水シートの張替えのみを想定しておりまして、指標となる県国等の積算資料及び業者からの参考見積書、また建築士法に準書した設計書について職員が作成可能と判断しまして計上しておりませんでした。しかし、新年度に入りまして指定管理者と工事の詳細について打ち合わせを行ったところ、同じく軽運動室の別の場所から新たな雨漏りが発生したとの報告を受けまして、抜本的な雨漏りの原因究明が必要と判断したところでございます。従いまして、専門的な見地から実施設計及び工事施工管理業務を委託せざるを得ないと考え、さらに施設の長期的な利活用に加え費用対効果を考慮した結果、6月補正に計上するものでご

ざいます。内訳といたしましては実施設計業務に係る委託料、344千円300円並びに工事施工管理業務に関する委託料246千400円、2件を合わせまして590千円700円となっております。なお、この委託料に関しましては、ただ今財政課と調整中でありまして協議によっては内容等に変更が生じる可能性もあるということを示し添えさせていただきます。

(高橋田沢湖公民館長)

3ページをご覧ください。10款5項2目の生保内節盆踊り開催費補助金についてです。こちらは昨今のコロナウイルスの拡散防止のため今年度、生保内節盆踊り大会は先ほど定例会事務報告にありましておとり、5月7日の実行委員会で委員の皆様からの合意を得まして今回は大会を中止というふうにいたしました。そのため補助金として実行委員会の方に支出する300千円が減額となりました。

(佐々木市民会館長兼田沢湖図書館長)

4ページをご覧ください。10款5項9目、管理運営費の需用費の中の修繕料についてです。補正の見積りは2,310千円です。重油の地下タンクの内面FRPライニング施工修繕となっております。田沢湖消防分署から指摘がありまして、こちらの方、設置から40年経過しまして、40年経過で地下タンクを修繕しなければならないという義務が発生することを指摘されました。次に、10款5項9目、生保内節全国大会実行委員会負担金、こちらがマイナス2,000千円となっております。5月7日に総合開発センターで開催されました第1回実行委員会におきまして皆さんの意見、集約しまして、新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見通せないことから大会中止という決断にいたりまして減額補正となっております。5ページをご覧ください。10款5項3目、図書館安心・安全快適環境づくり事業費です。備品購入費として書籍用の消毒機一式、1,120千円、新型コロナウイルス対策といたしましてこちらの方、予算計上させていただいております。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

6ページをご覧ください。10款5項4目、一般総務費の旅費ですが142千円の減額となります。本来であれば昨日、5月20日から5月22日まで丹波篠山市で開催される予定でした令和2年度全国伝統的建造物群保存地区協議会の総会が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止されましたので総会に係る諸経費、伝建地区代表の旅費について減額するものでございます。同じく、桜保護管理費、旅費32千円の減額です。こちらも令和2年度樹木医試験、仙台で開催される予定だったものが新型コロナウイルス感染防止のため今年度の樹木医試験を見送るということで通知が入りましたので、その受験のための旅費を計上しておりましたが全額減額するものであります。それから、角館町割400年記念事業費ですが、報償費が700千円、食糧費が4千円、印刷製本費が660千円、通信運搬費が66千円、広告料が165千円のそれぞれの減額となります。8月2日に町割400年記念シンポジウムということで開催を予定しておりましたがコロナウイルスの終息がまだ確定していないのと講師の先生が東京都内、千葉在住ということで現状で来てすぐ講演をしていただけないという状況でしたので、来年度、開催しようということで今年度見送ることにしました。かかる経費について減額するものでございます。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

別紙の資料をご覧ください。チャレンジデー事業費と田沢湖マラソン大会負担金について減額するものでございます。額については記載のとおりです。田沢湖マラソンにつきましては、新聞で発表がありましたけれども5月12日に書面決議により中止が決定しております。令和2年度については中止ということで来年度、改めて第35回大会を開催したいというふうに考えております。

(熊谷教育長)

議案第26号令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について、質問はありませんか。

(橋本委員)

一斉植栽に関して、草刈り等の環境整備をやってくださるということでしたのでよろしくお願いいたします。田沢湖図書館の方に書籍用の消毒機が要求されてますけれども、情報センターの方にはもうすでに必要ないということでしょうか。

(藤原学習資料館・イベント交流館長)

学習資料館の方にはすでに設置してまして運用しております。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第26号令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について承認いたします。次に議案第27号仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について説明を求めます。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

議案綴りの8ページをご覧ください。仙北市公民館条例の一部を改正する条例の改正条文でございます。中川地区公民館を兼ねておりました農林部が所管しておりました中川集落センターがこの度廃止されることとなりまして、新たに旧中川小学校内に角館地域センターが所管する中川地区コミュニティセンターにその中川地区公民館の機能を移転することに伴いまして公民館条例第3条の表、中川地区公民館の項中、仙北市角館町川原中道66番地を41番地に所在地の変更をするものでございます。9ページをご覧ください。こちらは、公民館条例の新旧表となっております。以上、説明を終わります。

(熊谷教育長)

議案第27号仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第27号仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について承認いたします。次に報告第28号仙北市教育行政報告について説明を求めます。

(佐藤教育部長)

6月4日から開会予定である第5回の仙北市議会への提出報告であります。議案綴りの10ページをご覧ください。報告第28号仙北市教育行政報告について、教育行政報告について令和2年第5回仙北市議会定例会において別紙のとおり報告するものでございます。教育行政報告の1ページをご覧ください。

令和2年第5回仙北市議会定例会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

### 【教育総務課】

#### ◇仙北市育英奨学資金の被貸与者の決定について

令和2年度「仙北市育英奨学資金」の募集に対して、高校2人、専門学校2人、短大1人、国公立大学3人、私立大学2人の合計10人（昨年度17人）の申請がありました。

4月27日、仙北市育英奨学資金運営審議会を開催し、学校長の推薦内容や学業成績、所得状況を参考に選考した結果、10人全員（昨年度17人）が奨学生として適正であるとの意見をいただき、答申どおり決定しました。

また、令和元年度「仙北市育英奨学資金償還金免除」について、申請された51件の免除決定の報告をしました。

育英奨学資金については、学生の向学の志を支援し、人材育成を図るため、今後もより一層管理体制の強化及び貸与財源確保等による健全な運営に努めます。

#### ◇あきたキッズ プログラミングアワードについて

秋田魁新報社主催「あきたキッズ プログラミングアワード」が昨年末から今年初めにかけて行われました。

これは秋田県内の小中学生を対象にしたプログラミングコンテストで、秋田の未来を担う人材育成の場づくりとプログラミング教育のすそ野拡大を目的としたものです。

応募総数113組（123人）の中から、1次審査、2次審査を見事通過したファイナリストが先日紙面で紹介されました。

アイデア部門の10組の中に、神代小5年 高橋りのあさん、5年 藤井咲那（さや）さん、6年 齋藤ひなたさん、西明寺小 6年 羽崎ことあさん、6年 芳賀音羽（おとは）さん（いずれも応募当時の学年）の5人が入り、「ファイナリスト賞」をいただきました。今年度から小学校で必修化したプログラミング教育ですが、仙北市では移行期間から積極的に取り組んできました。未来を担う子供たちに必要なプログラミング教育に更に力を入れていきたいと思っております。

#### 【生涯学習課】

#### ◇「花いっぱい運動推進事業」にしきのフラワーロード一斉植栽の中止について

地域住民をはじめ、関係施設の職員や西明寺中学校など幅広い方々から協力をいただき、例年5月の最終日曜日に実施している「にしきのフラワーロード105一斉植栽」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止としました。

なお、花いっぱい運動推進事業の一環であるマリーゴールド花苗配布事業については、前年同様、植栽を希望する集落や施設、さらには幼保施設や小中学校に対し約25,000本の花苗を6月5日に配布し、新型コロナウイルスに負けない「花のあるまちづくり」に市民総掛かりで取り組んでいきます。

#### ◇「仙北市外ノ山テニスコート」の使用中止について

外ノ山テニスコートは、昭和58年に建設された角館町勤労青少年ホームに併設された施設で、近年は老朽化による損傷が点在しています。

現状のままでは転倒事故などが危惧されるため、市教育委員会と指定管理者である「仙北市体育協会」、「仙北市ソフトテニス連盟」が協議した結果、当面の間、使用を中止することとしました。

外ノ山テニスコートは「ハードコート構造」で、改修工事には多額な費用がかかることが見込まれるため、今後の市全体のスポーツ施設のあり方を含め、利用者の動向などを鑑み今後の方針を検討したいと考えています。

#### 【仙北市民会館】

#### ◇第35回生保内節全国大会の中止について

9月26日から27日に予定していた第35回生保内節全国大会は、5月7日に田沢湖総合開発センターで開催された第1回実行委員会において、参加者が全国各地から集まることや平均年齢も高いことなどを考慮し、新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見通せない状況を受け、今年度の大会中止を決定し来年度に第35回大会を開くこととしました。

### 【学習資料館・イベント交流館】

#### ◇フェアブル昆虫記を訳した 椎名其二展について

昨年10月29日から今年4月3日まで開催しました「フェアブル昆虫記を訳した 椎名其二展」に引き続き、展示内容を更新して「虫たちも騒つく 日本語訳」と題した「フェアブル昆虫記を訳した 椎名其二展」を開催していますので、ぜひ皆様からご覧いただきたいと思っております。会期は7月15日までです。

### 【スポーツ振興課】

#### ◇田沢湖マラソンの中止について

5月12日に実行委員会の書面決議を行い、参加者が全国のみならず海外からも多数おいでになり、新型コロナウイルスの感染拡大が強く危惧されることから、9月20日開催予定の第35回田沢湖マラソンの開催を中止することとしました。

### 【文化財課】

#### ◇各種イベントの中止について

5月29日から31日に秋田市で開催予定の「これが秋田だ！食と芸能大祭典2020」について、2丁内の曳山が出演に向けて準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は開催中止となりました。

また、今年は芦名家によって角館の町割が行われてから400年の区切りの年となることから、8月に町割400年記念シンポジウムを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないことから、今年度の開催を見送り来年度に延期することにしました。

### 【角館町平福記念美術館】

#### ◇「没後40年渡辺浩三展」について

6月7日から7月17日まで、「没後40年渡辺浩三展」を開催します。

渡辺浩三は、仙北市角館町白岩出身の洋画家で、今年は没後40年という節目の年にあたり、近年ご遺族の方々から、作品や資料を新たに数十点ご寄贈いただきましたので、これまで美術館で所蔵している作品と合わせて紹介します。

フランス留学時代の作品、帰国してからの作品等、浩三が意欲的に描いた作品の数々を、この機会にぜひご鑑賞いただきたいと思っております。

以上、教育行政に関する報告を申し上げましたが、本定例会に提案しております教育関係議案につきまして、慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げ、教育行政報告といたします。

以上、今日のところの報告でございますが、新型コロナウイルスの関係でオンライン学習の話が市の方から急遽、非常に積極的な話がございます、明日の校長会にもその議論をしつつ場合によってはこの教育行政報告の中に盛り込むことを視野に入れておりますのでどうかご理解のほどお願いしたいと思います。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

今、部長が最後のところでコロナ対策うんぬんという話があって、教育委員会全体として、学校教育が中心にしてコロナ対策としてこういうことしているとかということと、教育長がおっしゃった現状、小中学校がどういう状況で運営されているかということ、それ



から夏季休業の代替の話、決定していない部分については書けないと思うんですが構想と  
いうか、こういうふうにしたいという、それはやっぱり冒頭に教育行政報告ですのであ  
った方がいいのではないかなということをご提案したいと思います。

(佐藤教育部長)

市全体のコロナ対策に関しては対策本部が総合防災課の方にありますので、市長部局の  
方から報告あると思うんですけども、教育行政報告の中ではやはりオンライン学習これ  
からどのような方向で進んでいくとか、そういうところがメインになってくると思  
いますのでぜひ今、職務代理者からお話がありましたとおり教育行政報告に盛り込むよ  
うにしていきたいと思います。

(熊谷教育長)

小中学校の現状と夏休みの代替のことも入れた方が良いでしょうね。

(安部教育長職務代理者)

そうですね。あと、スポーツ振興課の方ですがチャレンジデーは前に報告していま  
したか。してなければチャレンジデーは入れた方が、やっぱり今までたくさんの人  
たちに難儀かけて協力してもらってきたものでもありますので。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

チャレンジデーの中止は4月中に決まっています、もう広報もしていたと思います。

(安部教育長職務代理者)

調べてもし万が一無かったときは入れてもらえれば。

(坂本委員)

平福記念美術館と新潮社記念文学館は6月1日からの再開だったでしょうか。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

その予定です。

(坂本委員)

5月までの展示は本当に残念でしたけれども、6月からまた賑わいを戻してほしい  
と思います。秋田キッズプログラミングアワードのことですが、神代小学校と西明寺  
小学校の2校なんです、これはやはり指導の先生がそういう形の先生がいらっしゃる  
ことなんでしょうか。

(熊谷教育長)

プログラミング学習はうちの方が先取りして、ドローンがあったものだから、かなり  
得意な方で指導しないと、これから今4月1日から入ったばかりなんです。実は  
西明寺小は3年も前からやっているわけなんです。これから角館小学校や生保内小  
学校が入りますので。

(坂本委員)

そういう素晴らしい先生がいるっていうことがあれば、もし今年、学校訪問を  
実施するのであればそういう先生の授業を拝見したいなと思ひます。

(熊谷教育長)

北浦教育文化研究所と伊藤指導主事がいたところで種を蒔いて、これはやっぱり  
なかなか大変で。

(安部教育長職務代理者)

今、学校訪問の話がありましたけれども、例年は6月7月頃で、これは無理だと思  
うので、もし余裕がないと思うんですけども職員も変わっているし、ぜひそう  
いう機会があればいいなと思います。

(米澤北浦教育文化研究所長)

先ほどの指導の先生ですが、理科の専門監の先生が頑張ってくださいます。

(熊谷教育長)

北浦教育文化研究所の伊藤主事の後を受けて、専門監が頑張ってくれています。全県の各学校から問い合わせ等がきております。

他に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、次に報告第29号小学校外国語活動支援員派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について説明を求めます。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

報告第29号小学校外国語活動支援員派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱制定についてから、こちら関連ありますので、報告第32号特別支援教育支援員派遣事業実施規程の一部を改正する規程制定についてまで一括して説明させていただきたいと思っております。今回の改正の内容につきましては、この4月から会計年度任用職員制度が発足しまして、それに伴いまして各支援員さんたちの立場、給料その他が仙北市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する規則に基づいて支払われることになりましたので、その要綱一部改正と休暇等につきましては仙北市一般職非常勤職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則に基づいて会計年度任用職員という立場でこちらの規程が適用されることになりましたので、それらを制定するもので、それ以外の規程の内容については変更ありませんので、会計年度任用職員制度の発足に伴う改正ということになっておりますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

(熊谷教育長)

報告第29号から報告第32号まで一括して説明がありましたけれどもいかがでしょうか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、報告第29号から報告第32号まで承認されたことといたします。次にその他の時間とします。はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(米澤北浦教育文化研究所所長)

4月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。4月6日に始業式を迎えていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、22日から5月6日まで再び臨時休校となっていました。そのため4月の授業日数は12日となります。この間のいじめについては小学校8件、中学校1件の認知件数の報告がありました。次に、4月の不登校生徒についてですが、小学生1名、中学生5名、計6名となっております。以上、4月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

－質問なし－

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

令和2年第5回仙北市教育委員会定例会の会議録をご覧ください。ホームページ公開についてですが、字消し部分は削除し、アンダーライン部分を追加書きし、その他の部分はそのまま市ホームページに掲載させていただきます。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、朝水次長へ連絡してください。その他、何かありますか。

(橋本委員)

生保内小学校のエアコン設置工事ですが、予算措置されておりましたので暑くなった時に使えるように進めていただきたいと思います。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

工事自体は発注はさせていただいております。物がそろい次第なんですけど、やはり今こういう状況なので、なかなか物が揃えるのか、極力急いでもらうようにはお願いしておりますので。

(熊谷教育長)

他に皆さんの方からありますでしょうか。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

前回の教育委員会定例会で、要保護、準要保護の人数を聞かれて、その時手元に資料がなくて、私、以前2年前にいた時の数字、100人前後と話しましたが、戻ってから調べましたところ、今年や昨年あたりは大体50人前後で推移していたようでしたので、大変2年間で大きなブランクがありまして大変申し訳なかったんですけども、ちょっと数字が変わっておりました。次に、教育長の予定のところでは来月の教育委員会定例会、6月18日という予定ですが6月市議会定例会の関係で18日、19日が総務文教常任委員会の日程にあたる予定になっているんです。総務部との話し合いもありますけれども順番とか変えてもらって定例会が予定通り開けるか、もし無理だとすれば一週ずらしたらいいのか、そこら辺を議会の方と相談しながら日程調整させていただきたいと思っておりますので、決まり次第報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

(熊谷教育長)

資料にあります前回の定例会での英検の件はどうだったでしょうか。

(米澤北浦教育文化研究所長)

先月、坂本委員から質問ありました英検の昨年度の受験、合格の状況を資料として提示しています。よろしくお願いいたします。

(熊谷教育長)

それでは、以上で令和2年第7回仙北市教育委員会5月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時59分)